

2019年5月から2024年1月までに ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘(RARC)を施行した患者さん

当院では「ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘術（RARC）の術後成績調査」を行っています。本研究は、静岡市立静岡病院「医学系研究等倫理審査委員会」の承認のもとで実施します。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんお一人ずつに直接説明を行った上で同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」「相談窓口」へご照会ください。

[研究課題名] ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘術（RARC）の術後成績調査

[研究機関] 静岡市立静岡病院 泌尿器科

[研究責任者] 藤原 裕士

[研究の目的] ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘(RARC)導入の際に、Enhanced Recovery After Surgery(ERAS)プログラムを採用した。それに伴う術後成績を後方視的に検討する。

[研究の方法・データの利用方法]

- 対象となる方々 2019年5月から2024年1月までに当院でロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘(RARC)を施行した患者さん
- 利用する情報及び利用方法 カルテ情報

[個人情報の取り扱い]

個人の特定は不可能となるよう匿名化され、外部に公表されることは一切ありません。

[研究の拒否について]

同意をいただけない場合は、主治医または外来スタッフ、相談窓口までお申し出ください。拒否をされたことにより不利益を被ることは一切ありません。

[倫理審査委員会について]

本研究の実施については令和6年5月23日当院医学系研究等倫理審査委員会（迅速審査）にて承認されております。

[問い合わせ先]

静岡市立静岡病院 泌尿器科

研究責任者：藤原 裕士

住所：〒420-8630 静岡市葵区追手町10-93

電話：054-253-3125（代表）

[相談窓口]

静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

電話：054-253-3125（内線：4111）

メールアドレス：chiken2@shizuokahospital.jp

